様式第３号（第８条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
副園長	１　開会のことば ただいまから、第２回幼稚園評議員会を始めます。 開会に当たりまして、本会議は、加須市審議会等の会議の公開及び会議録の公表に関する要綱に基づき、会議を公開することとなっております。本日の会議の会議録につきまして、後日、本園のホームページで公表させていただきます。あらかじめご了承ください。
園長	２　あいさつ ・幼稚園の様子について発言
副園長	３　幼稚園の概要等について （１）教育目標、目指す幼児像、保育の重点について （２）「みつっこコンサート」について ・各学級の育ちについて ・コンサートのねらいについて （３）２学期の様子について ・園だよりを用いて紹介 ４　保育参観「みつっこコンサート（年長組)」 手話歌、合奏、歌を参観。 ５　協議 （１）保育参観について
森川委員	子供たちはマナーや道徳的なことを身に付けていると感じました。 日頃から指導がされていると感じます。 子供たちが一生懸命で、その姿に感動しました。
石井委員	子供・担任・補助員の気持ちの積み重ねを感じました。 特別な日の経験が、人生において大切な場面となるのではないでしょうか。 子供たちの表情から、緊張の中にも誇らしさと、「がんばりを見てほしい」という思いを感じました。
宗片委員	堂々としていました。 声の大きさよりも美しさを目指して歌っていて素晴らしかったです。 幼さよりも「もう小学生だな」という成長を感じました。

園長	園児をみていると、時に小学生と逆転しているように感じます。 言語化されていなくとも、伝えたいことを身に付けさせる幼稚園の指導を小学校の教員にも見てほしいです。 園でできていたことを小学校でも引き継げられたらと思います。 小学校では１年生を赤ちゃん扱いしていますが、年長児とのギャップをどのように埋めるべきでしょうか。
宗片委員	幼稚園の取組みに台本はないですが、教師に言葉で教えてもらい、短時間で身に付けることはすごいと思います。
園長	日々がトライ＆エラーの繰り返しです。 支援が必要なＡ児が、夢中で活動に取組んでいました。Ａ児が仲間として学級に溶け込めているのは、担任の人間性と力です。
森川委員	１１月に経験した音楽鑑賞会も良い経験でした。 音楽鑑賞会でも自然と子供たちから歌が聞こえてきました。 自然に歌がはじまり、怒鳴らずきれいな歌声でした。
宗片委員	コンサートの学年ごとの参観は、保護者としてありがたいです。
	（２）今後の幼稚園について
宗片委員	定員制と抽せんがなくなり、応募者が減ったのはなぜだろうか。 大規模園が小さくなることが心配です。 希望者が多いときに、なぜ抽せんをやめなかったのでしょうか。 希望者の減少は、公立幼稚園の弱り、無償化が影響しているのでしょうか。 公立幼稚園の強みをどのように伝えていくのがよいのでしょうか。
園長	希望園児の減少の背景は分からないです。 抽せんは定員よりも幼児数があふれないから取りやめたのかもしれません。
宗片委員	私立幼稚園に流れ、年中から私立幼稚園に転園した人もいます。 無償化で経済的な差はなくなりました。
園長	私立への流れが、保育の質的なことまでなのかは分からないです。 園の統廃合について、教職員と行政側に考えのずれがあります。 他市では小学校の統廃合は進んでいます。
石井委員	加須市は県内で一番公立幼稚園の数が多いです。 よくここまで存続できたと思います。園児数の減少は長年の課題です。 公立幼稚園の保育の良さの発信の仕方が難しいです。

	自分の力を引き出す保育については、表し辛いものです。 降園の際などに、「こんなことがありました」「成長していますよ」と保護者に伝えることが大切です。 やったことを伝えるだけでは不足するため、伝え方が難しいです。
宗片委員	私立幼稚園の魅力は、保護者が働けることです。 物価の上昇などの影響で共働きが増えています。 「１７時まで預けられる」、「体調が悪くても預かってもらえる」 この条件で幼稚園を選びたいという保護者の思いがあります。 私立幼稚園の延長保育や保育園に魅力を感じ、人が流れてしまうようです。
園長	公立の意義について、説明の仕方や工夫が足りないのでしょうか。 良さを保護者が実感でき、口コミで伝わっていけたらよいのですが。
石井委員	幼稚園の良さは分かっていても、なかなか選んでもらえないです。
森川委員	幼児期は親と子が一緒に過ごすことが良いのだけれども・・・。
宗片委員	私立幼稚園は小学校入学前に、保育だけでなくピアノなど習い事までやってくれます。習い事が保育料に含まれているのが魅力です。 給食はありがたい。様々なものを食べる経験になります。お弁当の持参は保護者の負担です。
園長	６　謝辞
副園長	７　閉会のことば

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和４年１２月９日

署名　副園長　山本三環

（注）特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。